

クラウス・バデルト

映画「パイレーツ・オブ・カリビアン」より

エルトン・ジョン

ディズニー映画「ライオンキング」より

サークルオブライフ

坂本龍一

映画「戦場のメリークリスマス」より

戦場のメリークリスマス

ヘンリー・マンシーニ

映画「ひまわり」より

愛のテーマ

ジョン・ウィリアムズ

映画「ハリーポッター」より

ヘドウィグのテーマ

アラン・メンケン、ティム・ライス

映画「美女と野獣」より

Beauty and the Beast

ほか

○ARTS

11.23²⁰²⁴ [土・祝]

14:00開演(13:00開場)

岡山シンフォニーホール
大ホール

[全席指定]

一般 ¥3,000

ユース席 ¥1,000

シネマ・ザ・ワールド 映画音楽で旅しよう

プレイガイド

- 岡山シンフォニーホールチケットセンター TEL 086-234-2010
- 岡山芸術創造劇場ボックスオフィス TEL 086-201-2200
- ぎんざや TEL 086-222-3244
- イープラス eplus.jp/familymart
- チケットぴあ(Pコード:278-071) <https://t.pia.jp/>
- ローソンチケット(Lコード:62832) <https://l-tike.com/>
- 岡山シンフォニーホール/岡山芸術創造劇場 オンライン・チケット
<https://piagettii.s2.e-get.jp/ocacticket/pt/>

2次元コードからも
ご購入いただけます



※ユースは19歳以下に限る(学生証をお持ちの方は25歳未満までご購入いただけます)
※未就学児童の入場はお断りいたします。また、小学生以上の場合は入場券が必要です。
※やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。
※当ホールには駐車場がありません。公共交通機関のご利用をお願いします。

【主催】岡山市/公益財団法人岡山文化芸術創造/おかやまアーツフェスティバル実行委員会
【お問い合わせ】おかやまアーツフェスティバル実行委員会事務局
TEL 086-224-1950 FAX 086-234-1968 Mail: oka-artsfes@ocac.jp

指揮者：角田鋼亮

構成：福田廉之介(コンサートマスター)

管弦楽：岡山フィルハーモニック管弦楽団

おかやまアーツフェスティバル 2024

- 主催 岡山市/公益財団法人岡山文化芸術創造/おかやまアーツフェスティバル実行委員会
- 開催期間 全体期間：2024年9月1日(日)～2024年11月24日(日)
メイン期間：2024年11月4日(月・休)～2024年11月24日(日)



岡山県出身のヴァイオリニスト・福田廉之介のプロデュース公演。「戦場のメリークリスマス」(ジャワ島)やジブリソング(日本)、「アラジン」「ライオンキング」などの世界を舞台にした有名な映画音楽を集めました。人気指揮者・角田鋼亮、岡山フィルハーモニック管弦楽団の圧倒的なサウンドで、往年の名作「ひまわり」なども演奏。映画のシーンを思い出しながら世界一周の映画音楽の旅へ出かけましょう。



©Makoto Kamiya

角田鋼亮 指揮

KOSUKE TSUNODA

東海高校卒業後、東京芸術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2002年、安宅賞受賞。2006年、第3回ドイツ全音楽大学・指揮コンクールで最高位を獲得。2008年、カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。2010年、第3回マーラー指揮コンクールにおいて最終の6人に残った。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデンブルグ響、上海歌劇院管、札幌響、山響、仙台フィル、群響、N響、読響、都響、東響、東京フィル、日本フィル、新日本フィル、東京シティ・フィル、神奈川フィル、名古屋フィル、セントラル愛知響、中部フィル、愛知室内オケ、アンサンブル金沢、京響、大阪フィル、日本センチュリー響、大響、兵庫PAC、広響、九響と共演している。2015年よりセントラル愛知交響楽団の指揮者を務め、2019年より常任指揮者に就任。2016-2020年 大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者、2018-2022年 仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者を歴任するなど、いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として各地にて活躍の場を拓いている。2016年「第11回名古屋ペンクラブ音楽賞」、2020年「令和元年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞」「名古屋市文化振興事業団第36回芸術創造賞」を受賞。セントラル愛知交響楽団とのCD「ラフマニノフ交響曲第2番 & モショコフスキ組曲「諸国から」」<エルガー：エニグマ変奏曲>をオクタヴィア・レコードよりリリースしている。2024年4月より、セントラル愛知交響楽団音楽監督を務めている。<http://kosuketsunoda.com>



福田廉之介 コンサートマスター／構成

FUKUDA RENNOSUKE

1999年岡山県生まれ。2013年クスター・シェンター国際バイオリンコンクールジュニア部門優勝。併せて全部門出場者中の最高得点奏者に贈られるFörderpreis賞を受賞。2014年ユーディ・メニューイン国際コンクールジュニア部門優勝。2017年ハイフェッツ国際ヴァイオリンコンクール3位。ヴァルセリア・ムジカ国際ヴァイオリンコンクール優勝。2018年ハノーファー国際コンクール4位。7歳より大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、クリーヴランド管弦楽団、ロンドンフィルハーモニー管弦楽団、モスクワフィルハーモニー管弦楽団、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団、ルーマニア国立放送管弦楽団、北チェコフィルハーモニー管弦楽団など多数のオーケストラと共演。2010年、2013年、岡山県芸術文化賞準グランプリ、2014年、赤磐市長特別奨励賞を授与される。2017年、イヴリー・ギトリス氏より世界で活躍する若手ヴァイオリニストに贈られるIvry Gitlis Prizeを受賞。同年、スイスのRahn Kulturfondsから奨学金を授与される。2019年、2020年度、スイスMigros奨学生。2021年、山陽新聞奨励賞受賞。シオンの音楽学校をわずか1年で首席卒業し、2016年よりローザンヌ高等音楽院に飛び級入学。これまでに、河野園子、工藤千博、小栗まち絵、漆原啓子、パヴェル・ヴェルニコフ、スヴェトラナ・マカロバの各氏に師事。現在ローザンヌ高等音楽院修士課程にて、ジャンヌ・ヤンセン氏に師事。2020年1月、日本コロムビアよりCD「プロコフィエフ：ヴァイオリン・ソナタ第2番」をリリース。同年、一般社団法人The MOSTを立ち上げ理事長を務める。使用楽器は1773年製ニコロ・ガリアーノ。

岡山フィルハーモニック管弦楽団

OKAYAMA PHILHARMONIC ORCHESTRA



1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受けて、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成された岡山県初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団が1992年に創設。以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割を担っており、公演回数は年間100回を超えている。また、2013年には岡フィル初の首席指揮者としてハンス・エルク・シェレンベルガーが就任し岡フィル強化に取り組んできた。2022年度からは秋山和慶がミュージック・アドバイザーに就任、一層の飛躍を図る。今後も岡山独自の音楽スタイルをもつ「おらがまちのオーケストラ」として皆様から誇りと愛情をいただける楽団へと成長すべく挑戦を続けている。平成12年第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞。平成15年第4回福武文化奨励賞受賞。平成16年第1回マルセン文化賞受賞。平成21年度岡山県教育関係功労者表彰。平成24年山陽新聞奨励賞受賞。